年間授業計画 新様式

高等学校　令和　8　年度（　3　学年用）　教科：人間と社会　科目：人間と社会

教　科：　人間と社会　　科　目：　人間と社会　　単位数：　1　単位

対象学年組：　第　3　学年　A　組　～　B　組

使用教科書：　（　人間としての在り方生き方に関する教科　「人間と社会」東京都教育委員会　　）

教科　人間と社会　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】　生徒の自主性、社会性、道徳性を育成する。年齢・性別・人種等、自分と異なる他者への理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】　問題解決能力、実践力を伸ばす。他者への寛容の態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　社会問題への関心を高め、社会の担い手としての自覚を促す。自ら形成する価値観を高め、より良い生き方を主体的に選択し、行動する力を育成する。

科目　人間と社会　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生徒の自主性、社会性、道徳性を育成する。年齢・性別・人種等、自分と異なる他者への理解を深める。	問題解決能力、実践力を伸ばす。他者への寛容の態度を養う。	社会問題への関心を高め、社会の担い手としての自覚を促す。自ら形成する価値観を高め、より良い生き方を主体的に選択し、行動する力を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	全体指導、ガイダンス 第13章　地域社会を築く	・この科目のねらいについて ・人間関係を築くことについて ・　学ぶこと・働くことの意義について	活動の企画について、事前に学習している			○	1
	グループワーク 製作学習テーマ決め 製作学習（1）	・グループワーク ・各グループに分かれて製作学習	社会に貢献する活動について調べた内容をまとめたワークシート　活動に役立つ考え、知識をクラス内で共有しまとめる また、製作学習に向けて計画が立てられる	○	○	○	9
	出張工作教室	・出張工作教室の実施	活動を通して自らの課題を解決できたかどうかについて、自己評価等により行う。評価表に記入して提出する。			○	1
2学期	製作学習（2）	・文化祭の展示作品の制作	活動を通して自らの課題を解決できたかどうかについて、自己評価等により行う。評価表に記入して提出する。	○	○	○	7
	第14章　自然と人間の関わり	・地域清掃	ワークシートをもとに地域清掃で学んだことや理解したことについてまとめる	○	○	○	1
3学期	第12章　支え合う社会 地域の工作教室体験	・工作教室体験の中で人とのコミュニケーションや工作体験の中で地域交流について考える	工作教室の中で自らの成果・課題を振り返りまとめる	○	○	○	4
	成果発表会	これまでの活動について、パワーポイトを用いてプレゼンテーションを行う。	評価表を元にしての反省と課題についてまとめる。	○	○	○	5 合計 28